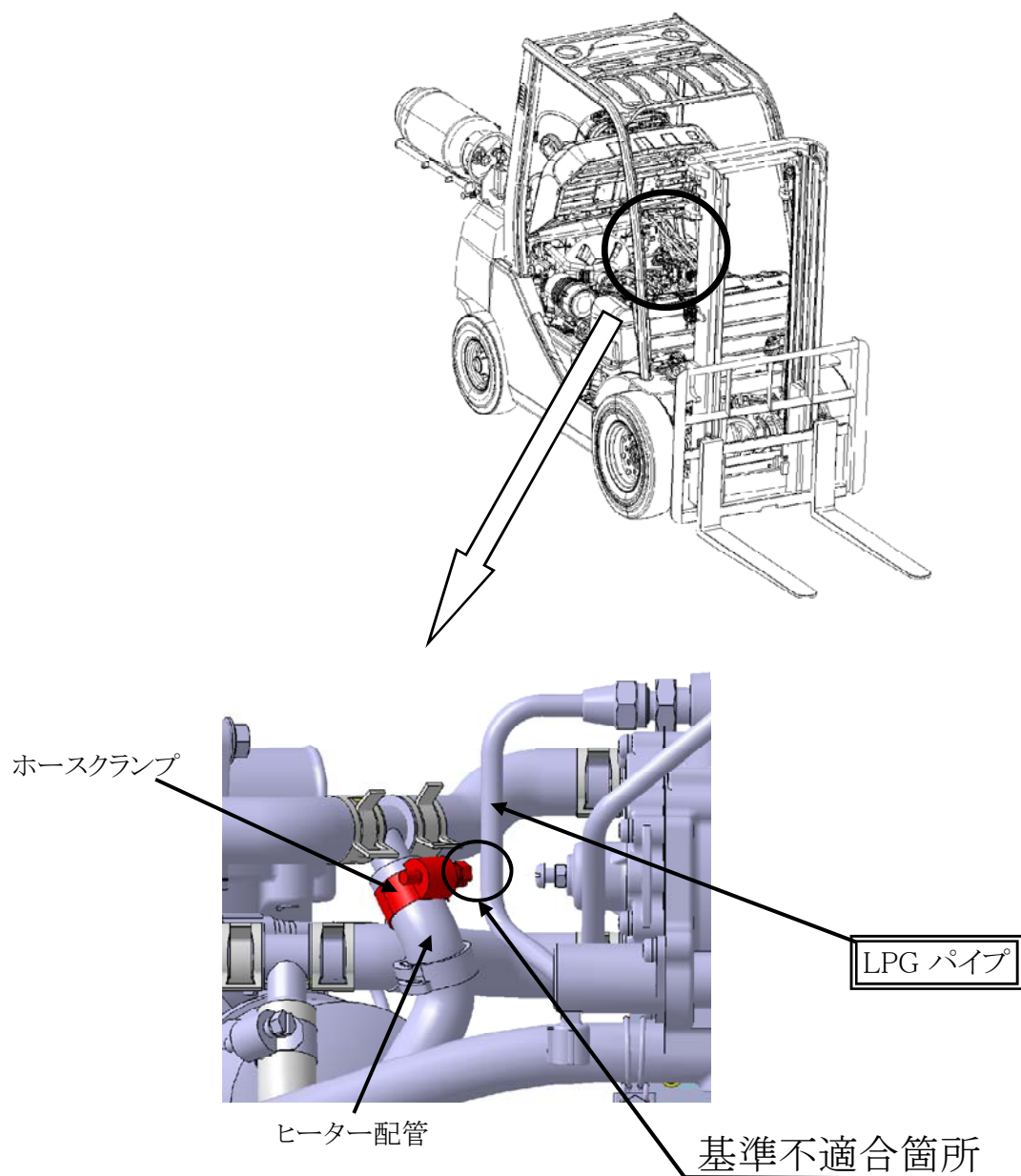


改善箇所説明図



〔 LPG式フォークリフトのヒーター付き車において、ヒーター配管のホースクランプの取り付け角度が不適切なため、エンジン始動時やチルトリリーフ時の振動により、LPGパイプと当該ホースクランプが干渉する場合がある。そのため、LP

改善の内容

全車両、LPGパイプを点検し、当該パイプが損傷している場合は新品に交換する。
また、ホースクランプの取り付け角度を適切に調整し、LPGパイプとホースクランプの隙間を確保する。

注： 内は交換部品を示す。

識別：黄色のペイントをホースクランプに塗布する。